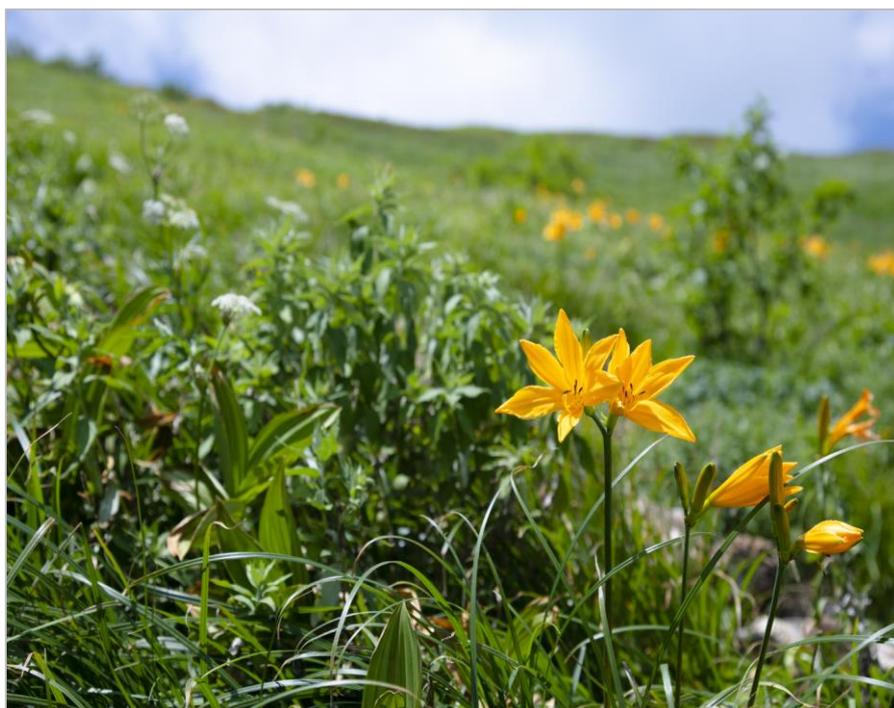


2020 年度版



## エコアクション21環境経営レポート

(対象期間: 2020 年6月1日～ 2021 年5月31日)



<白山:ニッコウキスゲ>



〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘1丁目324番地  
庄野電気工事株式会社

TEL 072-782-1375 FAX 072-770-4409

URL <http://www.shonodenki.com>

E-MAIL [info@shonodenki.com](mailto:info@shonodenki.com)

発行日: 2021年6月29日

---

# 目次

---

環境方針

組織の概要

環境負荷の実績と環境目標

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取り組み内容

来期環境経営計画

定期会議

環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無

代表者による全体評価と見直しの結果

年間計画スケジュール(PDCA)

緊急事態対応訓練

代表者による全体の評価と見直し・指示

これまでの環境活動の紹介

---

制定日:2009年12月1日

改定日:2021年5月31日

## <基本理念>

当社は「信用を重んじる」をモットーに、お客様第一の電気設備工事を創造する会社として、常に環境への配慮を考えた事業、活動を展開する。次世代に残るより良い地球環境の創造を目指します。

## <行動指針>

1. 環境経営システムを構築し次の事項を重点的なテーマとして継続的改善に取り組めます。
  - ① 省エネ(電気)省資源(化石燃料)推進によるCO2削減
  - ② 廃棄物分別の徹底と再生利用の向上・  
施工方法改善による発生量・排出量の削減
  - ③ 用水使用量の削減
  - ④ 環境にやさしい施工の推進、環境配慮型製品の販売促進
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。
3. 環境経営レポートを作成し、環境取組の状況を公表します。
4. この環境方針を全従業員に周知します。

代表取締役社長



## 組織の概要



- 事業所名及び代表者名  
庄野電気工事株式会社  
代表取締役社長 庄野 隆二
- 所在地  
〒664-0012  
兵庫県伊丹市緑ヶ丘1丁目324番地 【 対象事業所 】
- 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者 庄野 隆二  
環境管理担当者 井月 大輔  
TEL:072-782-1375
- 事業内容  
電気設備・電気通信設備・消防設備・太陽光発電設備の工事
- 活動範囲（対象範囲）  
電気設備・電気通信設備・消防設備・太陽光発電設備の工事
- 対象事業所  
本社
- 事業の規模

活動規模	単位	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	850	828	835
従業員	人	18	17	20
床面積	m <sup>2</sup>	351.42	351.42	351.42

2020年度:2020年6月～2021年5月

# 環境負荷等の実績と環境目標

## 表1. 主な環境負荷等の実績

	単位	2018年	2019年	2020年	
総二酸化炭素排出量	kg-CO2	44,093.00	43,104.00	48,064.75	
産業廃棄物排出量	埋め立て	t	31.82	52.13	33.13
(金属くずプラス)	合計	t	49.67	80.40	44.83
一般廃棄物排出量	t	0.77	1.07	1.03	
総排水量	m <sup>3</sup>	90.00	96.00	106.00	
環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進	件	36	37	38	

※総二酸化炭素排出量=電気+ガソリン+軽油+ガス

※二酸化炭素排出係数

2018年度係数:0.418KgCO2/kWh(2017年度関西電力調整後の値)

2019年度係数:0.334KgCO2/kWh(2018年度関西電力調整後の値)

2020年度係数:0.318KgCO2/kWh(2019年度関西電力調整後の値)

## 表2. 環境経営目標設定書

### 環境経営目標

基準年は2019年

	単位	基準値	2020年	2021年	2022年
総二酸化炭素排出量	kg-CO2	43,104.00	42,888.48	42,674.03	42,460.65
電力使用量	kWh	21,122	21,016	20,910	20,805
ガソリン使用量	ℓ	14,554	14,481	14,408	14,335
軽油使用量	ℓ	828.00	823.00	818.00	813.00
産業廃棄物排出量	t	52.13	51.87	51.61	51.35
一般廃棄物排出量	t	1.07	1.06	1.05	1.04
総排水量	m <sup>3</sup>	96.00	95.52	95.04	94.56
自動車燃費率	km/ℓ	11.05	11.11	11.16	11.22
環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進	件	37	38	39	40

※環境目標は前年の数値を参照するため、次年度の数値のみ記載

基準年度(2019年度)\*99.5%として算出

(環境配慮した設計と施工及び設備の提案の促進については前年+1とする)

## 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

電力の削減		
今年度取組結果	評価	次年度取組
残業時間の削減	×未達成	週に一度のノー残業デーの啓発
不要照明の消灯	目標/実績	PC待機電力の削減
	7,019.47 / 7,880.99	
	(kgCO2)	

自動車燃料の削減(ガソリン)		
今年度取組結果	評価	次年度取組
加速・減速の少ない運転	×未達成	空気圧のチェック
ムダなアイドリングを減らす	目標/実績	最短ルートの設定
エコドライブ10の勧めの周知・徹底	33,621.66 / 37,831.50	エコドライブ10の勧めの周知・徹底
協力会社への周知の徹底	(kgCO2)	車内積載量の削減

自動車燃料の削減(軽油)		
今年度取組結果	評価	次年度取組
加速・減速の少ない運転	×未達成	空気圧のチェック
ムダなアイドリングを減らす	目標/実績	最短ルートの設定
エコドライブ10の勧めの周知・徹底	2,162.95 / 2,268.02	エコドライブ10の勧めの周知・徹底
協力会社への周知の徹底	(KgCO2)	中期計画

産業廃棄物の削減		
今年度取組結果	評価	次年度取組
金属廃棄物分別の徹底	○達成	金属廃棄物分別の徹底
	目標/実績	
	51.87 / 33.13	
	(t)	

## 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

水道水の削減		
今年度取組結果	評価	次年度取組
小まめに蛇口を閉める	×未達成	節水の呼びかけ(ポスター、声掛け等)
	目標/実績	
	95.52 / 106.00	
	(m <sup>3</sup> )	

環境に配慮した提案の推進		
今年度取組結果	評価	次年度取組
グリーンカーテン	○達成	LED照明提案
エコシルフィの提案	目標/実績	エコシルフィの提案
	38 / 38	
	(件)	

## 環境活動の取組結果

二酸化炭素排出量	電力使用量	ガソリン使用量	軽油使用量
2009年度実績 42,534.00 (kg-CO2)	2009年度実績 30,215 (kWh)	2009年度実績 11,217.0 (ℓ)	2009年度実績 312.0 (ℓ)
2020年度目標 42,888.48 (kg-CO2)	2020年度目標 21,016 (kWh)	2020年度目標 14,481.0 (ℓ)	2020年度目標 823.0 (ℓ)
2020年度実績 48,064.75 (kg-CO2)	2020年度実績 24,783 (kWh)	2020年度実績 16,306.7 (ℓ)	2020年度実績 879.1 (ℓ)
増加率 11% ×	増加率 15% ×	増加率 11% ×	増加率 6% ×

一般廃棄物排出量	産業廃棄物排出量	総排水量	自動車燃費率(全車)	環境配慮
2009年度実績 -	2009年度実績 43.50 (t)	2009年度実績 110.0 (m <sup>3</sup> )	2009年度実績 9.6 (km/ℓ)	2009年度実績 -
2020年度目標 1.06 (t)	2020年度目標 51.87 (t)	2020年度目標 95.5 (m <sup>3</sup> )	2020年度目標 11.11 (km/ℓ)	2020年度目標 38 (件)
2020年度実績 1.03 (t)	2020年度実績 33.13 (t)	2020年度実績 106.0 (m <sup>3</sup> )	2020年度実績 11.41 (km/ℓ)	2020年度実績 38 (件)
削減率 -3% ○	削減率 -57% ○	増加率 10% ×	増加率 3% ○	達成率 ○

○は目標達成、×は目標未達成

## 環境活動の取組結果

工事現場が下請け工事もあるため、弊社ではその環境負荷を目標管理できず、元請けのマネジメントシステムの管理下で活動している。又、残り20%の自社施工分については電気、水は客先支給であるため、化石燃料と廃棄物については本社分を合算して環境目標設定しているため、工事現場の目標設定と活動計画の策定は行っていない。

自動車燃料の削減は目標未達成について、コロナの影響で使用量が減少している。また、電気・水道使用量も同様、コロナの為手洗などを意識していることで使用量が増加していることも付け加えておきたい。新しい生活様式が求められる中、次年度も増加することが予想されるが、できるだけ節水を心掛けつつ、清潔に保つことができるよう細かな節約を意識し目標達成に向けて動いていく。

金属くずのリサイクル・産業廃棄物は、昨年大きな現場が多かったことで増加していたが、今年度は量も落ち着き削減されている。

削減する意識は根付いているため、このまま継続していく。

※毎月の全体会議にて各車の燃費の発表、評価を実施して社員の意識向上にもつながっている。



## 環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は、次のとおりです。

適用される法規制等	遵守すべき要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	廃棄物収集・運搬事業者及び廃棄物処理業者との委託契約	○
	マニフェスト伝票の5年間保管	○
	毎年6月30日までに産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出	○
	廃棄物置き場 看板の設置	○
騒音規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
振動規制法	特定建設作業開始の7日前までに市長への届出	○
自動車排出NOx・PM法	事業活動に伴う自動車排出窒素酸化物等の 排出抑制のために必要な措置を講ずるように努める。	○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの廃棄・修理・整備時、フロン回収業者への引き渡し義務	○
	4半期に1回自社点検の義務・記録の保管	
消防法	危険物保管の指定数量1/5以上の届出	○
下水道法	公共下水道管理者にあらかじめ届出	○

環境法規制等の順守状況に関する定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。  
過去3年間、関係機関等から環境関連法規制について指導、指摘等はありませんでした。  
また、訴訟等も1件もありませんでした。

遵守評価日：2021年5月31日

## 代表者による全体評価と見直しの結果

### 電 力

目標未達成

評価

事務所の不使用エリアの消灯、エアコンのこまめな温度設定、グリーンカーテン、エコシルフィによる冷気暖気を循環させた温度管理など、工夫をしているが、昨年比増となった。今後もできる工夫を続けていきたい。

### 燃 料

目標未達成

評価

急な加速、減速を控えること、アイドリングストップ、最短距離の移動、積載量過多防止など、工夫をしているが、社用車の通勤使用、現場増加により、ガソリン使用量増となった。社員にできる努力を定期的に呼び掛けていく。

### 排 水 量

目標未達成

評価

社員数増加、コロナ対策の手洗い推奨などもあり、増加となった。水道水の出し方など呼び掛け、できる努力を続けていきたい。

### 産業廃棄物処理量

目標達成

評価

かさを減らすために持ち帰った後に小さくするよう呼び掛けた。現場増加もあったが達成となった。小さくすること、リサイクルできる金属くずの分別徹底など、社員の意識を向けさせたい。

## <見直し>

エコアクション21を取得してから11年が経過します。経過中も常に環境に配慮した行動、手法をとり、真摯に向き合ってきました。しかし、売り上げの増加、社員数の増加、伴って、工事車両が増え、社内の光熱費も右肩上がりに上がるのは当然の事。また、今夏には、新社屋が竣工を迎えるにあたり、光熱費にしても、社員数にしても、まだまだ増加する見込みである。環境には十分配慮し、当たり前のことを当たり前に行うが、目標数値とは、必ずずれが生じる事になる。また、コロナ禍により、不要不急の営業、外出も厳しい状況下、総務部のリモートワーク実施、検討を試行錯誤しておるが、建設業は、中々簡単には行かないことは明白な事実である。確実な予算検討会、精算審査会を行っておるので、無駄な材料購入、車両燃料費の削減など、工務部営業部会議においても喚起を続けている。出来る限りの努力と行動、実践にて、社員、その家族を守るため、引き続き環境に配慮しながら、仕事に従事していく所存である。

環境経営方針、環境経営目標、実施体制に変更はない。

2021年6月15日

庄野電気工事株式会社  
代表取締役 庄野 隆二

## 所在地



阪急「伊丹」駅より伊丹市バス

49・50番「緑ヶ丘小学校前」

下車徒歩3分

## 環境活動



産業廃棄物の削減啓発



太陽光発電



エコキャップ



デジタルサイネージ